

第 37 回日本染色体遺伝子学会総会・学術集会

テーマ：「未来型医療」につながる染色体・遺伝子検査

開催日 : 2019 年 11 月 16 日(土) 9 時から 17 時 30 分

会場 : 東北大学医学部星陵会館 医学部百周年記念ホール
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL 022-717-7000

大会長 : 張替 秀郎(東北大学大学院医学系研究科血液免疫病学分野 教授)

副大会長 : 青木 洋子(東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分野 教授)

実行委員長: 藤巻 慎一(東北大学病院検査部 臨床検査技師長)

事務局 : 東北大学病院検査部内(第 37 回日本染色体遺伝子学会学術集会事務局)

〒980-8574 仙台市青葉区星陵町 1-1 TEL 022-717-7374

Email: jacga2019@gmail.com Email: fujimaki@med.tohoku.ac.jp

参加費 : 会員 5,000 円 非会員 6,000 円 学生 無料 (要学生証提示)

主催 : 日本染色体遺伝子学会 <http://www.jacga.jp/>

後援 : (一社)青森県臨床検査技師会、(一社)秋田県臨床検査技師会、
(一社)岩手県臨床衛生検査技師会、(一社)宮城県臨床検査技師会、
(一社)山形県臨床検査技師会、(一社)福島県臨床検査技師会、
(一社)新潟県臨床検査技師会

【学会企画】

教育講演 1 「造血器腫瘍の遺伝子異常と治療法の進歩」

講演 : 伊藤薫樹 先生 (岩手医科大学臨床腫瘍学 教授)

教育講演 2 「NGS を用いた希少遺伝性疾患の研究とその医療への応用」

講演 : 青木洋子 先生 (東北大学大学院医学系研究科遺伝医療学分野 教授)

ワークショップ「遺伝子検査の精度保証を考える」

企画進行: 南木融 先生 (筑波大学附属病院検査部 臨床検査技師長)

一般演題

ランチョンセミナー : 「がんゲノム医療の実際」に関する講演 (予定)

情報交換会 : 学術集会終了後、18 時より開催します

【一般演題募集について】

演題申込み:2019年5月13日(月)~7月26日(金)

抄録締切り :2019年8月16日(金)

抄録原稿は Word で A4 版に, タイトル, 発表者名(所属が異なる場合は右上に上付き数字で示す), 所属(異なる所属は, 左上に上付き数字で示す). 目的, 方法, 結果, 考察の順に書き, 総文字数 1,600 字以内とする. 英数字半角とすること. 図表は受け付けない.

抄録は E メールにて事務局 jacga2019@gmail.com まで提出して下さい.

発表形式 :Windows PC の Power Point を使用したプロジェクターの口演形式を予定しています. 口演は発表 7 分, 質疑 3 分です.

会場へのアクセス

会 場 : 東北大学 星陵会館 医学部開設百周年記念ホール

住 所 : 〒980-8575 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1

交 通 : 仙台市営バス 仙台駅バスプール発

のりば 10,13,14,15 番 東北大学病院経由「東北大学病院前」下車

JR 仙台駅より地下鉄「北四番丁駅」下車、北 2 番出口から徒歩 10 分

JR 仙台駅よりタクシーで約 10 分 医学部の駐車場はありません

会場周辺の地図

